

(様式第2号)

事業所名グループホームうたがきの里

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 27 年 4 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-10	利用者様や家族様より意見や要望を聞くよう心がけているものの十分ではなく意見等を聞く場を設け運営に反映させたい。	家族や利用者の意見を聞き運営に反映ができる	・家族会の発足に取り組む。 ・家族との意見交換により当施設の運営について意見を聞く。	6ヶ月
2	I-4	運営推進委員会では家族、地域代表や役場職員、施設職員が参加し意見交換を行っているが意見が出にくく反映が難しい。	運営委員様より意見を聞き当施設の運営に反映できる。	・意見が出やすい雰囲気作りを行う。 ・施設の現状を分かりやすく伝える。 ・委員会の内容を工夫する	
3	I-35	災害時の避難場所を家族に伝えておらず、備蓄もしていないため災害時の対応に不安がある。	避難訓練の機会を多く持ち、家族への連絡や備えで災害対策への不安を軽減する。	・主食、副食、水分の備蓄を最低3日は備える。 ・火災や災害時の避難場所を家族に伝えておく。 ・訓練の機会を多く持つことで職員、利用者に避難時の移動に慣れてもらう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。